

様式第1 (第18条関係)

様式1は両面印刷を行ってください (表面)

記入例

指定給水装置工事事業者指定申請書

垂水市長 殿

令和〇年〇月〇日

- ・法人の方は登記情報と同じ情報をご記載ください
- ・個人の方は住民票情報と同じ情報をご記載ください
(以下、各欄ごと同じ情報をご記載ください)
- ・自署により直接記載された場合は、押印の必要はありません

(申請者)

氏名又は名称 有限会社 たるみず水道工業

住 所 鹿児島県垂水市上町114番地

代表者氏名 代表取締役 垂水 太郎

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
代表取締役 たるみず たらう 垂水 太郎	法人の方は 登記事項証明書に基づく 役員の方をご記載ください
取 締 役 たるみず じろう 垂水 次郎	
取 締 役 さくらじま いちろう 桜島 一郎	
事業の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・給排水衛生設備工事 ・電気工事、空調工事 ・土木建設工事の請負 法人の方は 定款、登記事項証明書上の 目的の内容をご記載ください
機械器具の名称、 性能及び数	別表のとおり

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

記入例

様式1は両面印刷を行ってください (裏面)

当該給水区域で給水装置工事業を行う事業所の名称	有限会社 たるみず水道工業
上記事業所の所在地	鹿児島県垂水市上町114番地
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
代表取締役 垂水 太郎	第〇〇〇〇〇号

↑
複数名の選任も可能です

↓
本店以外を登録する場合はこの欄にご記載ください
(〇〇営業所、〇〇支店等の名称をご記載ください)

当該給水区域で給水装置工事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

機 械 器 具 調 書

令和〇年〇月〇日現在

種 別	名 称	型 式、性 能	数 量	備 考
管の切断用の 機械器具	金切りのこ		1	
	切断のこ		1	
	パイプカッター		2	
	ディスクグラインダー		1	
管の加工用の 機械器具	加工用やすり		2	
	パイプねじ切り器		1	
	旋盤		1	
接合用の 機械器具	トーチランプ		2	
	パイプレンチ		2	
	穿孔機		1	
	圧着機		1	
水圧テストポンプ	水圧テストポンプ		1	
	水中ポンプ		1	

- ・定められた4種別について、各種1台以上ずつご記載ください
- ・電動、エンジン式の工具等については、型式、作業能力を分かる範囲でご記載ください
- ・記載された工具の分かる写真又は印刷出力したものをご添付ください

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

令和〇年〇月〇日

・法人の方は登記情報と同じ情報をご記載ください

・個人の方は住民票情報と同じ情報をご記載ください

（申請書と同じ情報をご記載ください）

・自署により直接記載された場合は、押印の必要はありません

→（申請者）

氏名又は名称 有限会社 たるみず水道工業

住 所 鹿児島県垂水市上町114番地

代表者氏名 代表取締役 垂水 太郎

垂水市長

殿

（備考）この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

記入例

給水装置工事主任技術者(選任)・解任届出書

垂水市長

殿

解任の方がいる場合は、解任分の届出を別途作成の上ご提出ください

- ・ 法人の方は登記情報と同じ情報をご記載ください
- ・ 個人の方は住民票情報と同じ情報をご記載ください
(申請書と同じ情報をご記載ください)
- ・ 自署により直接記載された場合は、押印の必要はありません

令和〇年〇月〇日

届出者 **有限会社 たるみず水道工業**
鹿児島県垂水市上町114番地
代表取締役 垂水 太郎

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の(選任)解任の届出をします。

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	有限会社 たるみず水道工業	
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年月日
代表取締役 垂水 太郎	第〇〇〇〇〇号	令和〇年〇月〇日
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 選任・解任する主任技術者の氏名をご記載ください </div>	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 主任技術者ごとの免状番号をご記載ください </div>	<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 主任技術者ごとに選任・解任の日付をご記載ください </div>
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> ・ 選任の場合は、免状の写しを添付の上、ご提出ください </div>		

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

垂水市長

変更等がある場合のみ、ご作成のうえ提出ください

- ・法人の方は登記情報と同じ情報をご記載ください
- ・個人の方は住民票情報と同じ情報をご記載ください
(申請書と同じ情報をご記載ください)
- ・自署により直接記載された場合は、押印の必要はありません

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

届出者 有限会社 たるみず水道工業
鹿児島県垂水市上町 114 番地
代表取締役 垂水 太郎

水道法第 25 条の 7 の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名又は名称	たるみずすいどうこうぎょう 有限会社 たるみず水道工業		
住 所	鹿児島県垂水市上町 114 番地		
フリガナ 代表者の氏名	代表取締役 たるみず たろう 垂水 太郎		
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変 更 年 月 日
<p>・変更等がある場合のみ、ご作成のうえ提出ください</p>			

(備考) この用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

- ・法人の方は登記情報と同じ情報をご記載ください
- ・個人の方は住民票情報と同じ情報をご記載ください
(申請書と同じ情報をご記載ください)
- ・自署により直接記載された場合は、押印の必要はありません

有限会社 たるみず水道工業

鹿児島県垂水市上町 114 番地

代表者氏名

代表取締役 垂水 太郎

本市HP掲載等への公表の可、不可についてお選びください(以下、各欄ごとに選択ください)

電話番号

垂水市以外の自治体や、他の関係機関の開催する講習会の実績がありましたらご記入ください

垂水市水道事業(水道事業者等の連携による広域開催も含む)が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績(過去5年以内)

受講年月日(受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。)(公表: 可 不可)

令和元 〇年 〇月 〇日 受講 ・ 未受講

(未受講の場合、その理由) ※ 非公表

未受講の場合は理由をご記入ください(この項目は公表の可、不可に関わらず非公表としております)

指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間(修繕対応時間もご記入ください。)(公表: 可 不可)

休業日 : 日曜日、祝日、年末年始 営業日 : 月 ~ 土 修繕対応時間: 8時 ~ 17時

※17時以降は要相談

漏水等修繕対応の可否 (公表: 可 不可)

(該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。)

屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕

その他 ()

対応工事種別(新設・改造等): 該当部に○をつけて下さい。(公表: 可 不可)

配水管からの分岐~水道メーター (新設 改造)

水道メーター ~ 宅内給水装置 (新設 改造)

その他 (公表: 可 不可)

※緊急連絡先等をご記入ください

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みません。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者はその旨を届け出るようお願いいたします。

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

記入例

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名は公表の可、不可に関わらず非公表としております

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
垂水 太郎	〇〇〇〇〇研修 日本水道協会	平成〇年〇月〇日
桜島 一郎	〇〇〇業務研修 自社	平成〇年〇月〇日
受講者名と研修会名、実施団体名称、受講年月日をご記載ください		
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
可 <input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/>		

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる者の状況

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

該当する場合はチェックしてください(下欄の記載の必要はありません)
 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか(○×を記入)	資格等を有しているか(○×を記入)		工事年度
			保有している資格等※	
垂水 太郎	○	○	講習会修了者	H30
桜島 次郎	○	×		
上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
可 <input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/>				

※以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。